

# 湘南フォーラム絆



7年度主な施策の進捗と  
重要課題、安心・安全を問う  
出村 光 議員

## こども政策フレーム

**問** 進捗状況を伺う。  
**市長** 現在、大学生の生活や健康に対する意識啓発を図るため、東海大学のイベントへの出展調整や、若手社会人の人生設計に役立つ情報とその発信方法を民間企業の意見も参考にしながら研究を進めている。

## 中小企業への支援

**問** 奨学金返還支援の周知と申請状況を伺う。  
**市長** 広報ひらつかや市ホームページで制度や応募方法を周知し、8月末までに75人が申請している。

**問** 保育士確保策の成果と保育現場の負担軽減、保育の質の向上について伺う。  
**市長** 令和6年度は保育士

## 請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託して審査します。その後、委員会審査の結果を本会議へ報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものですが、紹介議員を必要とせず、提出後は議会運営委員会でその取り扱いについて協議します。



に取り組んでいる。

## 湘南海岸公園 龍城ヶ丘ゾーン 整備・管理運営事業

**問** 整備状況と市民への周知を伺う。

**都市整備部長** エントランス棟など4棟の建築工事が完了し、園路や植栽工事を進め、10月31日にオープンする。ひらつかシーテラスは芝生広場やバーベキュー

## 平塚駅周辺地区 将来構想

**問** 現在の進捗、進捗管理と構想の見える化を伺う。

**駅周辺地区整備担当部長** 将来構想の実現に向け、今後20年間の地区内の通りや公園、駅前広場などの再整備に向け、事業費やスケジュールを整理する。来年度からの5年間に必要な国

## キャリア教育と 持続可能な自治会運営



久保田 聡 議員

## 学校のキャリア教育

**問** キャリア教育とは子どもたちが将来の職業や働き方を考え、将来の在り方や進路を主体的に選択し、実現するための教育である。年齢に応じて体系的にキャリアラム化をしていくべきであり、長期計画が必要と考えるが、見解を伺う。

**学校教育部長** 学級での係活動は将来の職業につながる。委員会活動や学年に合わせた職業的な係活動がカリキュラムとしてある。さらに地域や学校の特徴に合わせて、変化させながら活動している。

## 自治会運営の在り方

**問** 計画の作成段階から実践に至るまでを、民間の事業者や団体に外部委託するのにも有効である。職業体験

やLINEなどを活用し、情報を市民に伝えている。

**問** 鈴川の豊田本郷地区付近の河床しゅんせつの現状と対応策を伺う。

**防災・危機管理監** 県職員が定期的な巡回を行い、土砂の堆積を確認している。今後とも堆積土砂の撤去について要望していく。

## 防災行政無線の現状

**問** 現状と対応策を伺う。

**防災・危機管理監** 防災行政無線は市内に124か所設置されており、スピーカーを高性能なものに変更し、音声の拡大と音質の向上を図っている。対策として、防災ラジオの有償配布

## 津波災害警戒区域 の指定について

**問** 津波災害警戒区域の指定に係る各種の同意と本市の検討状況を伺う。

**防災・危機管理監** 津波災害警戒区域は都道府県知事が指定することができるが、指定の際にはあらかじめ関係市町村長の意見を聞くとなっている。令和8年度中の指定に向けて県と協議を進めており、住民説明会を経た上で指定される。区域指定を受けた場合、基準水位(せき上げ高)を考慮した津波ハザードマップの改訂や周知、避難促進施設

が、見解を伺う。

**市民部長** アンケート調査では、自治会活動のメリットは、地域のつながりや活動が楽しいことであった。地域で顔が見える関係は大事であり、つながりの希薄化を防ぐ要因になる。楽しみながら活動できる自治会運営を模索していく。

## 通学路などの安全

**問** 危険なブロック塀は市内に何箇所あるのか、また

## 議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。

本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、市の行政資料や地方自治の政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。

ご利用いただける時間は、午前8時30分から午後5時までの間となります。市役所にお越しの際には是非お立ち寄りください。



## 災害意識の向上に向けて



府川 正明 議員

今後の対応を伺う。

**教育長** 学校周辺を調査し、159か所を危険と判断した。所有者を訪問し、安全点検や改善を呼びかけ、現在は84か所である。引き続き関係課と連携し、啓発活動が続けていく。

## 一口の衰え予防

**問** オールフレイル予防事業の取り組み経緯と、市内への拡大について伺う。

**健康・こども部長** 要介護状態の手前にあるフレイルを早期に見出し、生活改善ができるよう市民ボランティアのフレイルサポーターと協働し、予防に取り組んでいる。令和4年度から6年度にモデル地区の花水・なでしこ地区で普及啓発を行い、オールフレイルの発症や悪化を抑えるなどの効果が見られた。今後市内全域でオールフレイル対策に取り組んでいく。

## 湘南フォーラム絆

## 所属議員



山原 栄一 議員



白井 照人 議員